# 田小PTA 2022活動

よりミニマルに、より身軽に。できるひとが、できることを、できる範囲で――を基本路線にすすめてきた、2022年度PTA活動。 総括として、本部メンバーが1年間を振り返りました。

2023年度の活動方針・予算方針は 現在、このように検討中です。



## 「がんばらない」と 「続けられる」の両立を目指して。

各種委員会を廃止するなどの運営スリム化3年 目。会員の皆さまのご理解・ご協力により、無事 に仕組みが整ってきました。穏やか・和やかな 雰囲気とともに来年度に引き継いでいきます。 (会長 野澤 / 副会長 宗重・小林(広報兼務))

LINEやクラウドで情報を共有することで、時間 がなくても効率的に作業に取り組めました。ま たクラウドで前年の資料を確認することがで き、毎回の会議録や資料の作成も初めてでも 問題なく取り組むことができました。

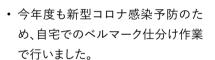
書記自体が初めての経験でしたが、わからない 時やできない時はフォローして頂いたりと無理 なく取り組めたこと、また資料作成なども勉強 になりありがたかったです。(書記 山口)

今年度、会計関係の帳簿や過去の資料等は全 てデータ化し、学校に足を運ばなくても、自宅で 作業ができるようにしました。業務改善と活動 のスリム化がされているので、未就園児がいて も、役員として参加することができました。現在、 繰越金は高額になっていますが、少しずつ、学 校生活の中で子どもたちに環元していくことが できればと考えています。貴重な財源を有効活 用できるように、皆様と一緒に考えていきたい です。(会計 折田・松田)

### 担当のPTA会員どうしでスムーズに活動できる仕組みが、整ってきました。

今年度も昨年同様に「学年担当制」にて会員活動を行いました。前 年度に作業を「マニュアル化 Iしたこともあり、各担当のPTA会員 だけでスムーズに活動できていました。

活動への参加人数は、PTAボードにある「活動の木」で表しまし た。アンケート結果は、稗田だよりWEB版に「年度末報告」として皆 さんと共有していますので、ご覧ください。(会員活動 木村・小磯)



• ベルマークキャラクターはエスビー 食品で募集し、たくさんの応募があ りました。

- ・ 学校応援委員会の児童たちもベル マーク活動に積極的に協力してくれ ました。
- ベルマーク便りコンクールで優秀賞 を受賞し、その賞金3万円で18イン チの一輪車を2台購入できました。

・ 昨年度からの作業の「マニュアル 化 | により、スムーズに作業が行えて いました。

・参加いただいた方から「参加報告& つながりました。



資

サポーター 活動

・ 卒業記念品は資源回収による収益 から購入しています。古紙の単価の 低迷により収益減で年々繰越金が 減少しています。古紙は6060kgで 約21,000円ほどでしたが、アルミ 缶が過去最高の193kgで約14,0 00円分集まりました。引き続き、単 価の安定している「紙パックとアルミ 缶 |を中心に資源回収へのご協力 お願いします。

・ 環境委員の児童と一緒に作業する 方のご協力をお願いします。

• 今年度もカーテンクリーニングと補 修を行いました。全教室分160枚の カーテンをコインランドリーで洗濯 し、80枚ほどのカーテンを補修しま Lt-

• 補修では図書館を開放、おはなし ワールドの方々にご協力いただき、 付き添いの子どもたちが図書館で 待機できるようにしました。

・落ち葉清掃

• 昨年度アンケートでの土日祝 日の活動希望の声を受けて、今 年度は土曜日に実施しました。 公園で遊んでいた子どもたち が協力してくれるなど、多くの方 が参加してくださいました。

オープンスクール、スポーツデイ、音 楽会などの学校行事で、先生方と受 付業務を行いました。







応募作品より

#### 無人リユース

今年度から水泳の授業が再開され たことにより、水着が活用されてい ました。これからもリユース品の有 効活用ができればと思います。ピア ニカのリユースについてですが、衛 生上の観点から回収を行っておら ず、個人間でお願いしています。

アンケート にて地下道についての ご意見をいただき、地下道改修に

月1回のトラック便は、渋滞などでト ラックの来る時間が遅れると児童は 手伝うことができないため、担当の